

第1 総括

1 令和5年度 千曲市保健事業について

乳幼児期から高齢期まで、生涯にわたる健康づくりの支援を行いました。

(1) 千曲市健康づくり計画「健康アップ千曲 21（第二次）」の取組み

国の「二十一世紀における第二次国民健康づくり運動（健康日本 21（第二次）」（平成 25 年度から令和 4 年度計画）の基本的な方向（健康寿命の延伸と健康格差の縮小等 5 項目）及び目標項目に添って千曲市健康づくり計画「健康アップ千曲 21（第二次）」を策定し健康増進事業を推進しました。なお、この計画は、国の計画が 1 年延長されたことを受け、計画期間も平成 25 年度から令和 5 年度までの 11 年間としています。

令和 5 年度は現行計画の最終年度となるため、目標達成状況について評価し、施策推進の成果や残された課題を踏まえ、市民の健康増進をさらに推し進めるために次期計画である千曲市健康づくり計画「健康アップ千曲（第三次）」を策定しました。

(2) 食育推進事業の推進

食育基本法では、食育を「生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付けるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること」としています。市民一人ひとりが、「食」に関する正しい知識を持ち、「何を」「どれだけ」「どう食べるのか」といった健全な食のあり方を学ぶことが出来るよう、「千曲市食育推進計画（第 3 次）」に基づき事業を推進しました。

(3) 母子保健事業の推進

妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行うため、子育て世代包括支援センター事業において、関係機関と情報を共有し、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行い、妊婦及び母親の育児不安の軽減を図りました。

併せて、産後ケア事業では、アウトリーチ型（訪問）、デイサービス型（通所 4 時間・通所 8 時間）に宿泊型を加え、産婦の心身のケアや育児のサポート等きめ細かい支援を行いました。

また、乳幼児健康診査・離乳食相談では、子どもの発育発達を確認するとともに、保護者が子どもの成長に必要なかわり方や栄養について学ぶことができるよう支援をしました。

(4) 成人保健事業の推進

国の指針に基づき「第 2 期保健事業実施計画（データヘルス計画）」（平成 30 年度から令和 5 年度）及び「第 3 期千曲市特定健診等実施計画」を定め、生活習慣病対策として、特定健診の受診率向上と、KBD（国保データベース）を活用した、対象者の明確化と保健指導を実践することで、高血圧の改善・脂質異常症の減少・糖尿病有病者の増加の抑制を図り、脳血管疾患・虚血性心疾患、糖尿病性腎症等による新規透析導入患者減少等の重症化予防を推進しました。また、社会保障費の適正化と健康寿命の延伸を図るため、高齢者の生活習慣病重症化予防・フレイル予防を目的に、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に取組みました。

がん検診事業では、令和 5 年度 20 人にがんが発見されました。一人でも多くの方の受診により、がんの早期発見早期治療を目指すとともに、より精度の高い検診内容を提供できるよう関係機関と調整を図りながら事業を進めました。特に女性のがん検診

の個人負担金の減額や受診可能な医療機関の増加など、受診率向上に努めました。また、新たに、がんとの共生における支援としてがん患者へのアピアランスケア助成事業を立ち上げ、実施してきました。

(5) 精神保健事業の推進

千曲市健康づくり計画「健康アップ千曲 21（第二次）」の「^{ヘルス}こころの健康」を、具体化するための行動計画として、「誰も自殺に追い込まれることのない千曲市」の実現を目指し、「いのち支える千曲市自殺対策推進計画」（平成 31 年度～令和 4 年度）を定め、自殺対策を推進しました。

なお、この計画は千曲市健康づくり計画「健康アップ千曲 21（第二次）」の計画期間が 1 年延長されたことを受け、計画の期間を平成 25 年度から令和 5 年度までとしています。

令和 5 年度は現行計画の最終年度となるため、目標達成状況について評価し、更なる自殺対策の取り組みを推進するため、「第 2 次いのち支える千曲市自殺対策推進計画」を策定しました。

自殺対策として、市民が悩みを抱えた時に、気軽にこころの健康問題等の相談機関を心理的な抵抗を感じることなく利用できるよう、自殺や精神疾患についての正しい理解を深め、偏見がないよう、知識の普及啓発に努めました。また、「こころ・法律・仕事のなんでも相談会」や、SOS の出し方に関する教育の実施等、自殺対策のための事業を進めました。更に、こころの健康関連で不安や悩みを抱える市民に対し、相談の場や悩みを語り合える場を提供し、継続的に支援しました。

(6) 予防接種事業及び感染症予防事業の推進

感染症等予防のため、該当する年齢児者、高齢者については継続して予防接種の積極的勧奨を行いました。新事業として、乳幼児のおたふくかぜのワクチンについて、感染予防及び重症化を予防するとともに、保護者の経済的負担の軽減を図るため、予防接種に係る費用を助成する事業を開始しました。

また、令和 6 年 1 月より、小学生就学前のお子さんを対象に、千曲市子育て応援アプリ「母子モ」を利用した乳幼児予防接種のデジタル予診票サービスが始まりました。

(7) 歯科保健事業の推進

一生自分の歯で食べることができるよう、歯及び歯周の健康を自分で守ることが重要です。フッ化物洗口事業を、市内の全保育園・幼稚園の 5 歳児、市内全小学校 9 校で実施しています。新型コロナウイルス感染予防対策として、園や学校の判断で洗口を見合わせる時期もありましたが、令和 5 年度は、AKI 保育園が新規追加し、市内全ての園・小学校で再開となりました。

歯と口の健康を守る検診は、20・30・40・50・60・70 歳の節目での検診及び妊婦を対象とし、継続して検診を実施しました。妊婦歯科検診については母子手帳の申請時に受診券を配布し受診勧奨をしました。

(8) 移植医療普及事業の推進

様々な疾病に対し、多くの治療法がある現代においても血液、臓器などの移植が必要な疾病については代替物がない状況です。献血、骨髄移植、死亡時の臓器移植の意思表示などは個人の理解協力が必要なため、保健所の主催による市内スーパーにおける献血啓発イベントに協力しました。

令和元年度から、市内の骨髄バンクのドナー登録者が骨髄提供した際の補助金制度を創設し、移植やそのための通院にかかる日1日につき本人に2万円、事業所に1万円の補助金を給付しています。令和5年度については、1名が骨髄を提供しました。

また、本年度該当者はいませんでした。骨髄移植後免疫喪失者（20歳未満）に対する予防接種の費用助成制度を設置しています。

（9）新型コロナウイルス感染症への対応（感染症対策室）

新型コロナウイルス感染症対策として、対策本部事務局、情報収集・情報発信（市報・ホームページ・ケーブルネット千曲等）を行いました。

また、新型コロナワクチン接種につきましては、国の方針に基づき接種回数の追加等、迅速かつ安全に接種できるよう、体制を整備しました。

特例臨時接種での新型コロナワクチン接種は令和6年3月31日をもって終了しました。令和6年度より予防接種法による定期接種となります。

第2は概要版のため非掲載

第3 予防接種・結核予防・歯科保健事業

1 乳幼児等予防接種

(1) 定期予防接種

(単位：人)

種 別				対象者数	接種者数	接種率	
四種混合 ワクチン	第 1 期	初 回	第 1 回	316	350	110.8%	
			第 2 回		354	112.0%	
			第 3 回		363	114.9%	
		追 加		392	382	97.4%	
二種混合	第 2 期	11歳		486	270	55.6%	
		12歳		326	138	42.3%	
不活化ポリオ ワクチン	初回	第 1 回		—	0	—	
		第 2 回		—	0	—	
		第 3 回		—	0	—	
	追 加		—	0	—		
日本脳炎 ワクチン	0歳	第 1 期	初 回	316	120	38.0%	
			第 2 回		103	32.6%	
	1歳	第 1 期	初 回	370	41	11.1%	
			第 2 回	380	39	10.3%	
			追 加		392	1	0.3%
	2歳	第 1 期	初 回	262	22	8.4%	
			第 2 回	273	30	11.0%	
			追 加		376	1	0.3%
	3歳	第 1 期	初 回	268	191	71.3%	
			第 2 回	289	195	67.5%	
			追 加		424	93	21.9%
	4歳	第 1 期	初 回	92	19	20.7%	
			第 2 回	133	26	19.5%	
			追 加		345	182	52.8%
	5歳	第 1 期	初 回	33	10	30.3%	
			第 2 回	45	8	17.8%	
			追 加		220	110	50.0%
	6歳	第 1 期	初 回	23	5	21.7%	
			第 2 回	28	7	25.0%	
			追 加		169	47	27.8%
	7歳	第 1 期	初 回	12	0	0.0%	
			第 2 回	17	2	11.8%	
			追 加		65	24	36.9%
	9歳	第 1 期	初 回	—	—	—	
			第 2 回	—	—	—	
			追 加		—	—	—
			第 2 期		516	275	53.3%
	10歳	第 1 期	初 回	—	—	—	
			第 2 回	—	—	—	
			追 加		—	—	—
			第 2 期		307	78	25.4%
	11歳	第 1 期	初 回	—	—	—	
			第 2 回	—	—	—	
			追 加		—	—	—
			第 2 期		230	80	34.8%
	12歳	第 1 期	初 回	—	—	—	
			第 2 回	—	—	—	
			追 加		—	—	—
			第 2 期		158	55	34.8%
	13歳以上 20歳未満	第 1 期	初 回	—	6	—	
			第 2 回	—	7	—	
			追 加		—	31	—
			第 1 期		—	301	—

種 別			対象者数	接種者数	接種率
麻しん風しん 混合ワクチン	1歳～2歳未満	第 1 期	392	382	97.4%
	小学校就学前1年間	第 2 期	493	472	95.7%
BCGワクチン	1歳未満		335	339	101.2%
子宮頸がん 予防ワクチン	小学6年生～ 高校1年生	第 1 回	1,250	181	14.5%
		第 2 回		121	9.7%
		第 3 回		69	5.5%
	キャッチアップ 高校3年生～26歳	第 1 回	2,273	155	6.8%
		第 2 回		146	6.4%
		第 3 回		137	6.0%
Hibワクチン	接種開始 2か月～7か月未満	第 1 回	316	317	100.3%
		第 2 回		323	102.2%
		第 3 回		330	104.4%
		追 加	392	376	95.9%
	接種開始 7か月～12か月未満	第 1 回	—	0	—
		第 2 回	—	0	—
		追 加	—	0	—
	接種開始 1歳	—	—	0	—
	接種開始 2歳	—	—	0	—
	接種開始 3歳	—	—	0	—
	接種開始 4歳	—	—	0	—
小児用肺炎 球菌ワクチン	接種開始 2か月～7か月未満	第 1 回	316	317	100.3%
		第 2 回		323	102.2%
		第 3 回		333	105.4%
		追 加	392	384	98.0%
	接種開始 7か月～12か月未満	第 1 回	—	0	—
		第 2 回	—	0	—
		追 加	—	0	—
	接種開始 1歳	第 1 回	—	0	—
		第 2 回	—	0	—
	接種開始 2歳	—	—	0	—
	接種開始 3歳	—	—	0	—
	接種開始 4歳	—	—	0	—
水痘ワクチン	1歳～3歳未満	第 1 回	392	381	97.2%
		第 2 回		360	91.8%
B型肝炎 ワクチン	1歳未満	第 1 回	316	316	100.0%
		第 2 回		323	102.2%
		第 3 回		342	108.2%
ロタウイルス ワクチン	接種開始 6週～14週6日未満	1 価 第 1 回	327	307	93.9%
		1 価 第 2 回		311	95.1%
		5 価 第 1 回		4	1.2%
		5 価 第 2 回		4	1.2%
		5 価 第 3 回		4	1.2%

* 備 考

- ・ 個別通知による接種勧奨

二種混合（2期（12歳））、日本脳炎（1期初回（3歳）、1期追加（4歳）、1期未接種者（7歳6か月前）、2期（9歳、11歳、12歳、18歳））、麻しん風しん混合（1期、2期）、BCG

日本脳炎ワクチンは、平成29年5月～平成30年1月までの間、ワクチンの供給が不安定とされ、1期追加（4歳）接種及び2期（9歳）の接種勧奨を差し控えていた。

- ・ 日本脳炎特例接種

平成17年6月から平成21年度まで積極的勧奨が差し控えられていた。そのため、平成10年4月2日～平成19年4月1日生まれの人、特例として20歳に至るまでの間に不足分を接種できる。

- ・ 二種混合は、令和元年度より集団接種から個別接種に変更。
- ・ 子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年6月14日から令和4年3月31日まで積極的な接種勧奨を差し控えていた。
- ・ B型肝炎ワクチンは、平成28年10月1日から定期予防接種。
- ・ ロタウイルスワクチンは、令和2年10月1日から定期予防接種。
- ・ 接種者数は、年度内に当該予防接種を受けた全数であるため、対象者を上回ったものがある。

(2) 風しん第5期：抗体検査及び陰性者への風しん予防接種（令和元～6年度）

年度	対象者数	抗体検査受検者	受検率	陰性(接種対象者)	接種者	接種率
R3	5,045	247	4.9%	64	76	118.8%
R4	4,813	242	5.0%	46	41	89.1%
R5	4,563	81	1.8%	19	19	100.0%

対象者：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

(3) 任意予防接種：小中高生インフルエンザワクチン（平成27年度から）

年度	対象者数	接種者数	接種率	接種期間
R3	小学生 2,862	1,170	40.9%	10月1日～令和4年1月31日
	中高生 3,332	1,004	30.1%	
R4	小学生 2,854	1,053	36.9%	10月1日～令和5年1月31日
	中高生 3,205	949	29.6%	
R5	小学生 2,838	1,021	36.0%	10月2日～令和6年1月31日
	中高生 3,077	929	30.2%	

※インフルエンザの流行と重症化の防止並びに子育て世帯の経済的負担の軽減のため、小中学生及び高校生相当を対象に予防接種費用の一部を助成する事業。
※令和2年度から小学生を対象に追加

2 高齢者予防接種

(1) 定期予防接種：インフルエンザワクチン（65歳以上）

年度	対象者数	接種者数	接種率	接種期間
R1	19,467	11,975	61.5%	10月1日～令和2年1月31日
R2	19,456	13,788	70.9%	10月1日～令和3年1月31日
R3	19,675	11,609	59.0%	10月1日～令和4年1月31日
R4	19,368	11,657	60.2%	10月1日～令和5年1月31日
R5	19,526	11,358	58.2%	10月2日～令和6年1月31日

(2) 定期予防接種：高齢者肺炎球菌ワクチン（H26年10月1日から）

年齢	対象者数	接種者数	接種率	生年月日
60歳～64歳	18	1	5.6%	*1
65歳	751	314	41.8%	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日
70歳	363	60	16.5%	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日
75歳	510	83	16.3%	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日
80歳	398	65	16.3%	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日
85歳	270	23	8.5%	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日
90歳	182	13	7.1%	昭和 8年4月2日～昭和 9年4月1日
95歳	84	4	4.8%	昭和 3年4月2日～昭和 4年4月1日
100歳	32	3	9.4%	大正12年4月2日～大正13年4月1日
合 計	2,608	566	21.7%	

※対象者は、65歳と60歳～64歳（*1）の人。特例として平成26年10月1日から令和6年3月31日までの間に70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の年齢の人が対象。（令和元年度に限り、101歳以上の人も対象。）

*1 60歳～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する身体障害者手帳1級相当の人。

3 結核予防事業

(1)住民結核検診（胸部レントゲン間接撮影検査）

（単位：人、率は％）

区 分	受診者数	要精密検査者数	要精密検査率	精密検査受診者数	精密検査受診率	精 密 検 査 結 果										精 検未受診者
						肺結核の疑い	肺結核治癒	肺がん	肺がん疑い	じん肺	他の呼吸器疾患	循環器疾患	悪性腫瘍	他疾患・他	経過観察	
男	463	17	3.7	13	76.5						5	1		2	5	4
女	929	21	2.3	18	85.7			3	1		5		2	2	5	3
計	1,392	38	2.7	31	81.6			3	1		10	1	2	4	10	7

※実施日 10月5日～10月20日 11日間 46会場

(2)ストレッチャー結核検診（胸部レントゲン直接撮影検査）

（単位：人、率は％）

区分	受診者数	要精密検査者数	要精密検査率	精密検査受診者数	精密検査受診率	精密検査結果										精検未受診者
						肺結核の疑い	肺結核治癒	肺がん疑い	他の呼吸器疾患	循環器疾患	悪性腫瘍	他疾患・他	経過観察	未確定	異常なし	
男	1	1	100.0	1	100.0				1							
女	2															
計	3								1							

※実施日 11月20日 1日間 1会場

4 フッ化物洗口事業・歯科保健事業

(2) 歯科検診結果(千曲市内保育園・幼稚園・認定こども園全17園、小中学校全13校)

① 令和5年度の状況（保育園・幼稚園・認定こども園、小中学校）

		受診者 数	乳歯の むし歯が ある者数	永久歯の むし歯が ある者数	乳・永久 歯両方む し歯があ る者数	むし歯のまったくない者				要観察 歯	歯肉の 状態											
						千曲市		R4長野県	R4国		C0	G0	G									
						人数	割合（％）	割合（％）	割合（％）													
年少	保育園	322	40	0	0	282	87.6	—	—	—	—	—										
	幼稚園・こども園	69	5	0	0	64	92.8															
	合計	391	45	0	0	346	88.5															
年中	保育園	356	82	0	0	274	77.0						—	—	—	—	—					
	幼稚園・こども園	79	4	0	0	75	94.9															
	合計	435	86	0	0	349	80.2															
年長	保育園	369	103	0	1	265	71.8											—	—	—	—	—
	幼稚園・こども園	94	22	0	0	72	76.6															
	合計	463	125	0	1	337	72.8															
小学校	1年	432	156	14	159	273	63.2	70.8	70.0	13	2	2										
	2年	470	187	38	195	275	58.5	64.0	62.7	22	21	7										
	3年	503	209	44	223	280	55.7	57.2	57.2	30	37	10										
	4年	427	180	76	199	228	53.4	57.4	55.7	30	38	10										
	5年	468	146	77	188	280	59.8	63.8	62.0	34	32	20										
	6年	476	87	70	130	346	72.7	71.9	70.1	35	40	12										
中学校	1年	434	27	80	98	336	77.4	77.8	74.2	66	60	34										
	2年	493	13	75	83	373	75.7	75.2	71.8	67	62	34										
	3年	477	7	104	106	420	88.1	73.4	69.3	87	86	49										

C0:むし歯になりそうな歯 G0:軽度の歯肉炎 G:治療を必要とする歯肉の病気

第4 母子保健事業

1 母子保健事業概要

		対 象	実施回数/年	事 業 内 容	受診者(児) 数等
妊 娠 期	妊娠届受付及び 母子健康手帳交付	妊婦	随時	妊娠届受付及び母子健康手帳交付・ 使用説明	妊娠届出者数 306人 母子健康手帳交付数 316冊 (双胎含む)
	妊婦一般 健康診査			妊婦一般健康診査受診票交付・受診 勧奨	受診票交付枚数 () 内は利用枚数 基本：4,486 (3,668) 県外 (54) 追加：1,598 (1,416) 県外 (23) 超音波：1,273 (1,145) 県外 (11) 県外等受診費助成金交付件数 12件
	妊婦歯科検診	妊婦	随時 (医療機関委託)	歯・歯肉検診、結果説明、歯科保健 指導	受診者 96人 (対象者 306人)
	たまご教室	妊婦 夫・パートナー	17回	妊娠の経過や出産、歯と栄養の話 夫婦での出産準備の話、沐浴・妊婦 体験	実人員 130人(内初産婦67人、経産 婦 6名、夫・パートナー 57名) 延人員 164人 (内妊婦107人、夫・ パートナー57人)
出 生	産婦健康診査	産婦	出産後2回	産婦健康診査受診票交付	受診票交付枚数 () 内は利用枚数 2週間健診：330 (300) 県外 (5) 1か月健診：331 (312) 県外 (9)
	産後ケア事業	1歳未満児 及びその母親	随時 (助産師)	乳房のケア、授乳等育児に関する相 談・情報の提供、母の健康等につい ての相談	実人員 115人 延人員 504人
	4か月未満 赤ちゃん訪問	4か月未満児 及び保護者	随時 (保健師)	発育・発達の確認、育児・予防接 種・健診、エジンバラ産後うつ病質 問票を用いて母の心身の健康等につ いて相談、育児情報の提供	訪問 307人(転入除く) 他市町村にて訪問 18人 来所 0人 (対象児数 329人) 実施率 98.8%
	乳幼児訪問指導	健康診査等要フォロー児			実人員 27人 延人員 63人
乳 児 期	3か月児健康診査	3か月児	18回	身体計測・小児科診察・保健指導・ 栄養指導	325人 (対象児数 324人) 100.3%
	7か月児離乳食相談	7か月児	23回	身体計測・離乳食指導・歯科指導	353人 (対象児数 351人) 100.6%
	10か月児離乳食相談	10か月児	23回	身体計測・離乳食指導・歯科指導	377人 (対象児数 387人) 97.4%
幼 児 期	1歳6か月児健康診査	1歳6か月児	18回	身体計測・歯科診察・内科診察・保 健指導・歯科指導・栄養指導	380人 (対象児数 373人) 101.9%
	2歳児健康診査	2歳6か月児	18回	身体計測・歯科診察・保健指導・歯 科指導・フッ化物塗布・栄養指導	401人 (対象児数 403人) 99.5%
	3歳児健康診査	3歳6か月児	18回	身体計測・尿検査・内科診察・歯科 診察・保健指導・歯科指導・栄養指 導・眼と耳の検査確認(R4.10月～屈 折検査導入)	394人 (対象児数 401人) 98.3%
	心理発達相談	健康診査での経過観察児	104回	心理発達相談員による個別相談	実人員 133人 延人員 142人
そ の 他	育児相談	乳幼児	24回	身体計測・育児・食事に関する相談	実人員 276人 延人員 465人 相談件数 785件
	すくすく広場 (フォロー教室)	要フォロー児	24回	要フォロー児の経過観察、必要時、 医療・療育の紹介・連絡	実人員 46人 延人員 203人
	言語相談	言葉に心配のある子	13回	言語聴覚士による個別相談	実人員 29人 延人員 33人
	わかば支援事業 (不妊治療費助成 金交付事業)	夫婦の双方または一方が1 年以上千曲市に住民票があ る夫婦で市税の滞納がなく、不妊治療を行っている 者	随時	1夫婦に対して年1回対象経費の1/2 以内で30万円を限度に補助 (通算5 会計年度まで)	21件
	子育て世代包括支 援センター事業	妊娠期～子育て期の母子	随時	母子手帳交付時の妊婦面談 関係機関と子育てサポート会議の開 催、切れ目ない支援	こそだてサポート会議 12回 特定妊婦 88人
	子どもノート配布事業	出産した母親 及び転入者等	赤ちゃん訪問 転入時等	児の発育・発達について解説した 「子どもノート」の配布	381冊

第5 健康づくり事業

1 健康診査・検診

一般健診他各種検診受診状況

(単位：人・％)

検診No.	検 診 名	対象条件	対象者数 a	受診希望者数 b	受診者数 c	受診率 (％) c/a	がん発見数 (がんであったもの/c)
1	一般健診	20歳以上39歳以下	9,577	470	330	3.4	
		生活保護受給者 40～74歳	115		5	4.3	
2	特定健診	国保被保険者 40歳以上74歳以下	8,182		3,818 (R6.4未現在)	46.7 (R6.4未現在)	※年度末年齢75歳は評価の対象にならないため、計上しない
3	後期高齢者健診	後期高齢者医療加入者	2,863	194	163	5.7	※対象者から介護施設入所者や生活習慣病治療中者は除く
4	胃がん検診	30歳以上	20,848	1,526	1,037	5.0	3 (0.29%)
5	肺がん検診 (C T)	40歳以上	19,747	2,485	1,831	9.3	0
6	大腸がん検診	30歳以上	20,848	3,573	2,950	14.2	8 (0.27%)
7	子宮頸がん検診	20歳以上の女性	13,171	2,076	1,633	12.4	1 (0.06%)
	(再掲)クーポン検診 (子宮)	令和4年度中に対象年齢 になった人	254		22	8.7	0
8-(1)	乳房超音波検診	20歳以上39歳以下の女性 75歳以上の女性	7,619	641	563	7.4	0
8-(2)	乳房X線検診 (マンモグラフィー)	40歳以上74歳以下の 偶数年齢者の女性	2,776	1,003	897	32.3	3 (0.33%)
	(再掲) クーポン検診 (乳房)	令和4年度中に対象年齢 になった人	285		60	21.1	0
9	前立腺がん検診	50歳以上の男性	7,493	1,225	996	13.3	5 (0.50%)
10	歯周疾患検診	20・30・40・50・60・ 70歳の人	4,064		335	8.2	

対象者数は令和5年4月1日現在

2 がん患者へのアピアランスケア助成事業

頭髮補整具、乳房補整具、付属品・ケア用品等の購入費用の一部を助成。

延42件（実人数24人）439,860円

第6は概要版のため非掲載

第7 精神保健事業

1 精神保健事業概要

事業名		実施回数	人数等
(1)ひきこもり 支援事業	①家族と本人のため のつどい	昼の部 24 回 夜の部 12 回	実人員 10 人 延人員 110 人
(2)相談事業	①相談（面接・電話）・訪問	-	面接 実人数 84 人 延人数 300 人 電話 実人数 119 人 延人数 848 人 訪問 実人数 72 人 延人数 194 人
	②精神保健相談会	7 回	相談件数 15 件 相談実人数内訳 本人 7 人 家族等 12 人
(3)自殺対策 事業	①いのち支える千 曲市自殺対策推 進計画策定検討 委員会	1 回	6 月 2 日開催
	②普及啓発活動	-	こころの健康講座、有線放送、市報 掲載、ポスター掲示、ホームページ 掲載、SNS、こころの体温計
	③SOS の出し方に 関する教育	4 回	市立中学校 4 校 1 年生 427 人
	④ゲートキーパー 研修	2 回	参加延人数 69 人
	⑤こころ・法律・ 仕事のなんでも 相談会	1 回	相談者 24 人 相談延件数 29 件
(4)家族会支援	①精神障害者家族 会支援	11 回 (研修会込み)	会員 16 人 参加延人数 89 人

第 8・9・10・11 は概要版のため非掲載